

(中国乙22)  
梅毒 発生推移  
=2023年1月度=

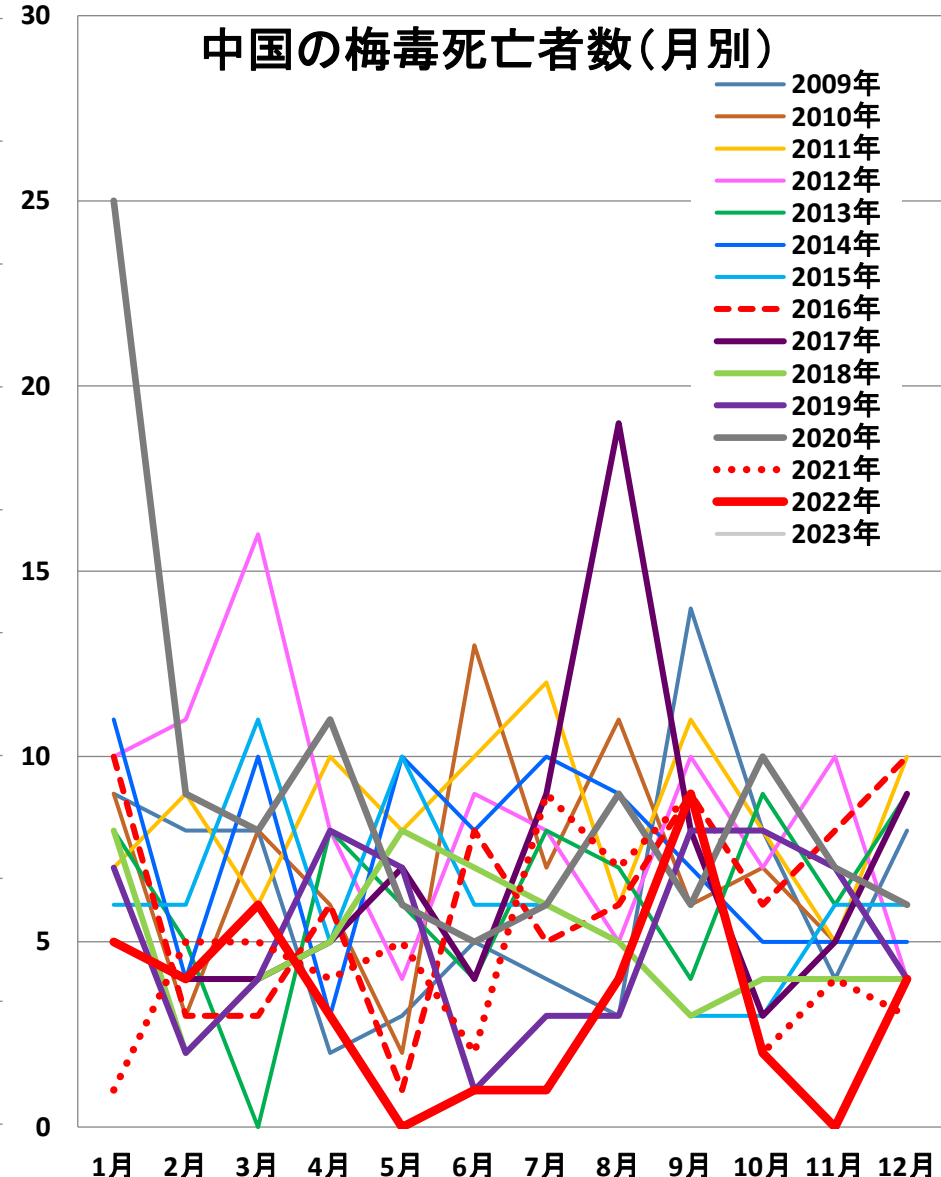
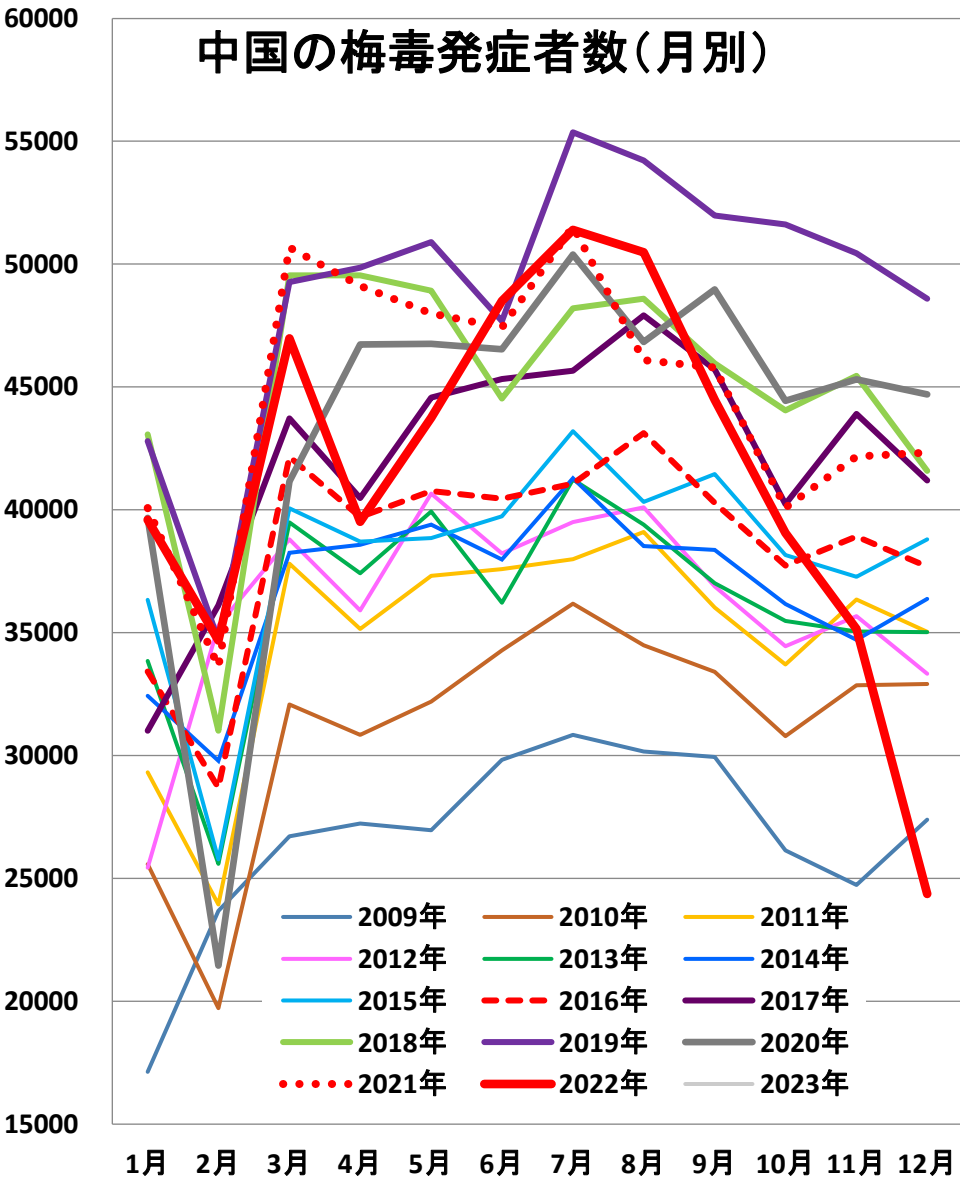
発表：2023年02月27日天津CDC

作成：2023年03月07日  
日中医療衛生情報研究所

# 梅毒

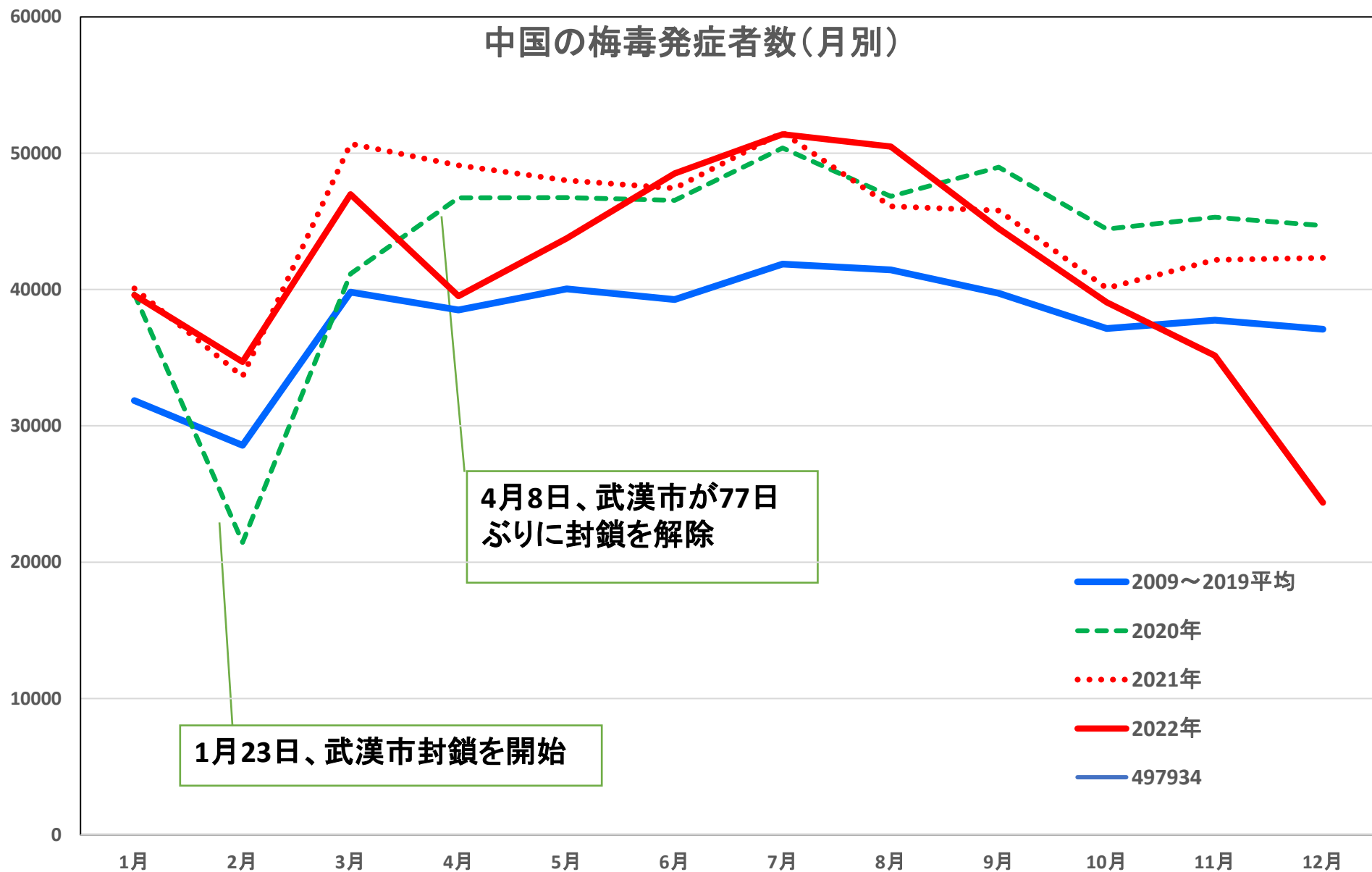
- エイズ・B型肝炎・C型肝炎といった他の性感染症も右肩上がりの中、(淋病は2018年度減少に転じた?)
- 中国の梅毒の特徴は、
  1. 毎年数十万人の患者が出ており、毎年増加の傾向
  2. 月別では、毎年2月に発症者数が底を打ち夏場に増え、秋口に一旦減少後に12月に小さなピーク
  3. 2015年は、433,974人となったが、  
2016年は、438,199人  
2017年は、475,860人  
2018年は、494,867人に！  
2019年は、535,819人に  
2019年5月から連続9か月続いた過去最悪の状況は  
2020年1月以後激減したがその後は順調に増加。  
2020年は、464,435人と減ったが、死者は増えている。

# 乙22：梅毒

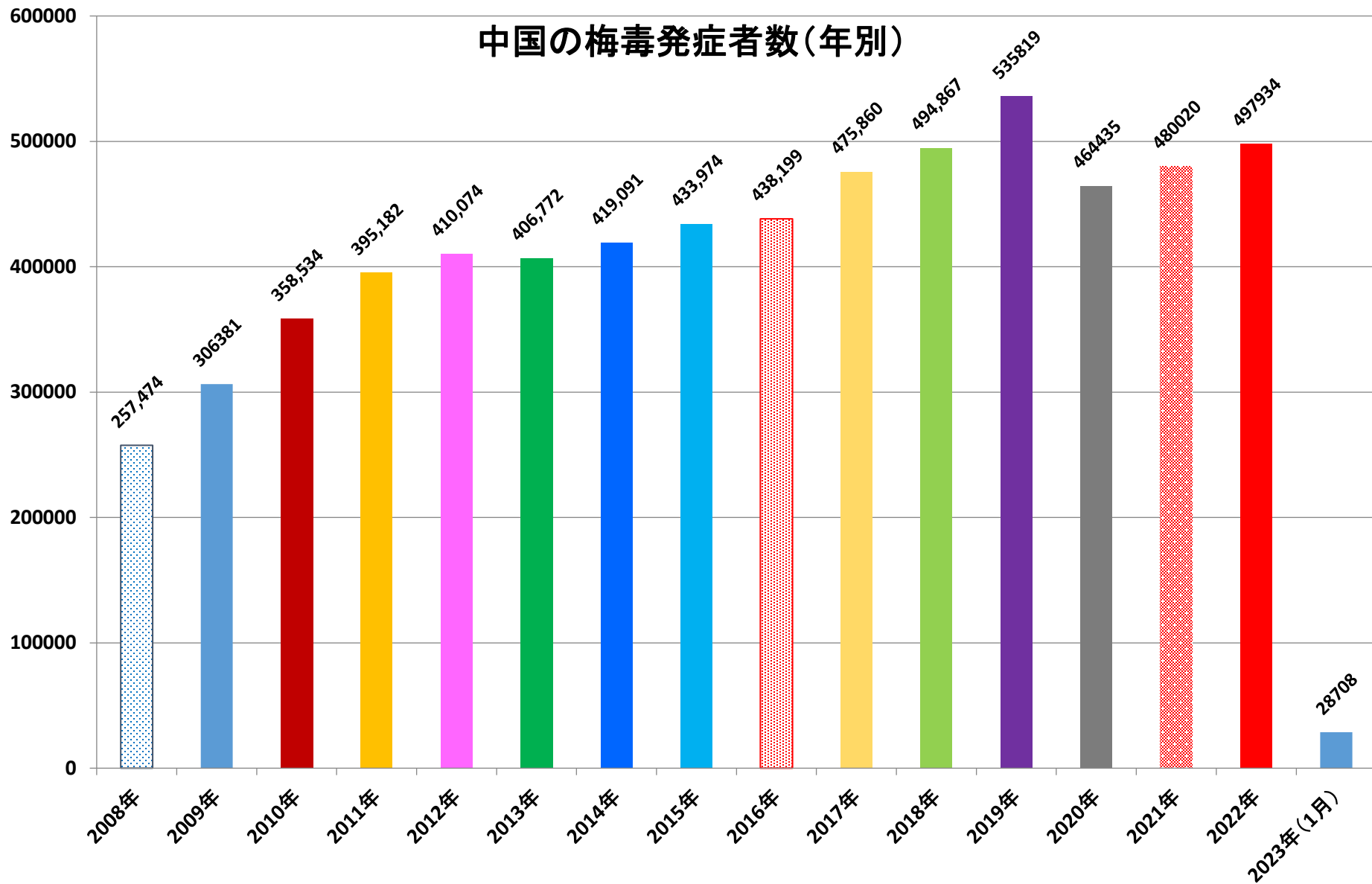


# 乙22：梅毒：コロナの前後

中国の梅毒発症者数(月別)



# 乙22：梅毒



# 乙22：梅毒

中国の梅毒死亡者数(年別)

